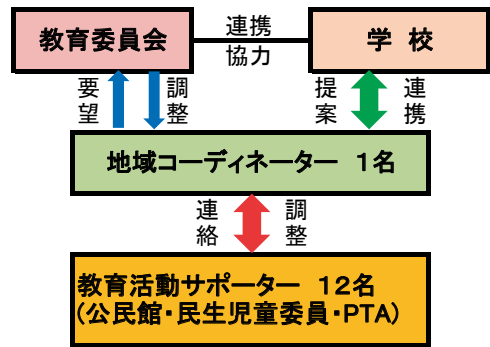


地域の力で子供たちを心豊かで健やかに育む居場所づくりー名水っ子放課後子ども教室ー

宮崎県延岡市	● 活動名	● 関係する学校名
	名水っ子放課後子ども教室	延岡市立名水小学校

開始年度	平成 20 年度	学級数	3 学級	生徒数	15 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	15 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：図書室、理科室、運動場、体育館
ボランティアの数	登録人数 12 人	属性	地域住民	学習活動の有無	無
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 延岡市教育委員会社会教育課 ☎ 0982-22-7032

● 活動の概要・経緯
平成 20 年度から名水小学校の余裕教室において、放課後の子供たちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けている。そして、地域住民の協力のもと、勉強やスポーツ・文化活動などの交流活動を通して、子供たちが地域社会のなかで、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進している。
教室では、地域コーディネーター 1 名、教育活動サポーター 12 名の地域住民が、長期休業や閉校日を除き、毎日の活動に参加している。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 文化庁の「伝統文化伝承活動事業」を活用して、太鼓教室及びなぎなた教室を実施し、太鼓は地域の祭りで、なぎなたは運動会においてその成果を披露している。
- 当地域は海沿いに位置していることから、教室の延長として 10 月の土曜日に学校・地域・保護者を交えた「ハゼ釣り」を行い、釣った魚は調理して会食した。
- 学習については、あくまでも見守りという立場において自主学習を基本としており、教室の時間内での実施を強制することとしない。

【実施にあたっての工夫】

- 毎月 1 回開催する校区内会議では、コーディネーター及びサポーター・学校・行政を交えて、教室での子供たちの様子や、地域の危険箇所等を学校側へ伝えると同時に、学校での様子を聞いたり、行政からの研修案内など情報共有を図っている。
- コーディネーター及びサポーターが、行政や学校が実施する地震・津波を想定した避難訓練や救急法の講習などへ積極的に参加するなど、安全管理に努めている。
- 地域内でお互いに声をかけあって新たに確保するなど、コーディネーター及びサポーターの必要な人数を維持している。

● 事業を実施しての効果・成果

- 学校や家庭では、なかなか体験できないような地域の伝承遊びや伝統文化を体験することができ次世代に継承されている。
- サポーターと子供たちを通して地域での顔見知りが増え、地域が子供の成長を見守ることで家庭との信頼や絆が深まり、地域活性化につながっている。
- 放課後もみんなと一緒にサッカーやバドミントンをして遊べるので楽しい。(児童より)
- 子供たちに教わることもあり、一緒に遊んでいると元気をもらえる。(サポーターより)
- 色々なイベントを考えてくださるので、毎回楽しく過ごさせてもらっている。(保護者より)

● その他

宮崎大学農学部延岡フィールドと連携したクサフグ産卵の事前学習会及び産卵状況の観察を実施した。



運動会にてなぎなた発表



保護者も一緒に「ハゼ釣り大会」

ポイント

なぎなたやハゼ釣りなどの特徴ある活動を、地域性を活かして展開していることが特筆に値します。保護者も巻き込みながら、とても楽しく活動されていることが伝わってきます。